



寄書

色に對する子供の嗜好

長野 飯島八千溪

之は、昨年十一月廿二日に、尋常二學年の乙組（學力によ）の女生徒に、色の事を教ふる序に、此等の生徒で、好む色を試みましたに、左の結果を得ました。

尤も、用ひました色紙は、松本文學士が、御工夫のものであります。そして、試みました生徒數は總て、五十七人でありました。

結果表 百分比

紫 二二 三八、六〇

以上の結果が、果して、誤り少きものとすれば、日頃兒童の手にする玩具や、又は教授器具などの着色には、大に、注意せざれば、意外の不結果を來すことがあるでまいましょー。併し、之は、只一回の試験でありますから、餘り効力がまいますまいが、毎年之を試みて、年齢と共に、如何に其嗜好が變移するかを査察して以て、之を、統計的に研究し教授上の參考にしたならば、大に得る所がまいますよー。

青	淡赤	橙黄	黄	赤	晴青	綠
〇	三	五	六	六	七	八
						五十
						一四、四〇
						一二、二八
						一〇、五三
						一〇、五三
						八、七七
						五、二六